

平成28年度 町内小中学校の目標と取り組み



豊かな知性と感性をはぐくむ三芳教育の実現へ
今月号では各小中学校の目標と取り組みをお伝えします。

(写真：町内中学全3校吹奏楽部の合同練習)

教育だより
問い合わせ
学校教育課 ☎ 522・523

信頼される学校づくりを
推進します

今年度、本校は開校70年を迎えます。4月8日、新入生145人を迎え、2年生151人、3年生139人で、全校生徒435人、14学級でスタートしました。学校教育目標は「格好いい中学生」です。「格好いい中学生」とは、「学ぶ生徒／貢献する生徒／優しい生徒／健康な生徒」の総称。教職員とともに教育目標の達成をめざし、家庭・地域との連携を深め、信頼される学校づくりを推進します。

重点課題は、学力の向上、学年・学級経営、生徒指導、小中一貫教育の充実です。具体的には、「授業規律を確立し、「わかる・楽しい・主体的な授業」を展開すること」「望ましい人間関係を構築すること」「基本的な生活習慣の確立を図ること」「三芳小・上富小との交流活動を充実させること」に取り組みます。

三芳中学校



【開校年】
昭和22年
【校長】
北野 晃

生徒の夢をはぐくむ三芳東中学校

学校教育目標
・心豊かな生徒
・意欲的に学ぶ生徒
・たくましく生きる生徒

三芳東中学校は「自らの意思と能力で道を切り拓いていく生徒」を育成し、生徒の夢を育み、その実現に向け全力で支援する学校です。

学校の誇りは「気持ちのよい挨拶」「本気の授業」「感動的な行事」。

生徒達は、3大行事（体育祭、けやき祭、合唱祭）を基軸に三芳東中学校の誇りと伝統を受け継いでいきます。

今年度は「学力・体力の向上」を重点目標として取り組み、家庭や地域の支援・協力を得ながら、期待と信頼に応えられる教育を推進します。

三芳東中学校



【開校年】
昭和52年
【校長】
吉澤 勲

「学びと笑顔に満ちた元気を学校」

今年度も学校教育目標を「自ら考え進んで行動する生徒」とし、めざす生徒像を「自ら考え意欲的に学ぶ生徒・心豊かで思いやりのある生徒・健康でたくましく生きる生徒」としました。「美点監視」の視点で生徒を見つめ、良さを見出し、認め、褒め、励まし、教職員34人で全校249人の生徒一人ひとりに、よりきめ細かな指導の充実を図ります。

本年度は、「確かな学力と自立する力」の育成をはじめとする7つの経営方針を掲げ、「わかる授業」を展開し、学力向上をめざした町教委委嘱学校研究の推進や藤久保小学校との連携を柱とした小中一貫教育の推進、保護者・地域との連携・協力の充実など10の指導の重点・努力点を掲げ、「学びと笑顔に満ちた元気な学校」を築きます。

藤久保中学校



【開校年】
昭和59年
【校長】
渋谷 勝

伝統の継承とさらなる発展

開校127年の歴史と伝統のある「地域の学校」として、学校教育目標「ルールをまもる子・チームワークをつくる子・ベストをつくす子」をめざし、皆に愛され、皆が誇りに思える学校づくりを推進します。

本校の特色である「まなびあい」の教育で、自ら考え、判断し、行動できる自立した児童、人に優しく、人と協働できる児童、たくましく未来を創造する児童を育て、郷土三芳一の次代を担う人材を育てていきます。

本年度も「あいさつ」を通して、家庭・地域と連携し、「元気なあいさつ日本」プロジェクトに取り組み、良好な人間関係を築く力を高めます。

教職員が一丸となり、全力で活気のある教育活動を展開します。

三芳小学校



【開校年】
明治22年
【校長】
古川 慶子

あいさつと花と笑顔

あふれる藤久保小学校

「あいさつと花と笑顔あふれる藤久保小学校一人一人の学びと夢を大切に」する教育をめざし、120人の新入生を迎え、全校児童数585人で元気に新学期をスタートしました。昨年度に引き続き、どの子にもわかる授業づくりをめざし、ユニバーサルデザインの視点に立った授業実践について研究に取り組みます。また、算数授業では個に応じたきめ細かい指導を充実させるため、少人数指導の工夫・改善を図ります。

日々の実践を通して、「豊かな人間性」「確かな学力」「健やかな体と体力」を育成し、子どもたちの生きる力を育んでいきます。

保護者、地域の皆さんに信頼される学校づくりを進めるため、全教職員が一丸となり教育活動に取り組みます。

藤久保小学校



【開校年】
昭和45年
【校長】
中村 賢一

花（優しさ・思いやり）と緑（伝統・文化地球を愛する心）の上富小学校

本校は、自然豊かな上富地区に位置する学校です。「きよく・かしこく・たくましく」を学校教育目標に、全教職員一丸で「安心・安全・潤いの中の児童・教職員一人一人が輝く学校づくり」に取り組みます。

平成27年度から「一人ひとりが輝き、よりよい人間関係を築く児童の育成」をテーマに、互いの良さを認め合う、話し合い活動の充実を図りました。今年度は、昨年度からの研修をより深化させ、「コミュニケーション力を持つ児童の育成の教育活動を進展させます。また、児童会活動での縦割り活動を中心とした「縦割り遊び」「清掃活動」「とめっ子いもまつり」「交換給食会」等のピア・サポート活動を充実させ、人と人とのふれあいを大切に、家庭・地域と共に豊かな心を育む教育を推進します。

上富小学校



【開校年】
昭和47年
【校長】
山下 道夫

安心・安全・潤いの中
児童・教職員一人一人が輝く学校

「安全・安心・潤いの中、児童・教職員一人一人が輝く学校」をめざします。学校教育目標は、よく考える子・思いやりのある子・たくましく育つ子・ベスト、ルール、チャレンジを合言葉に、一人一人が存在感のある輝く存在となる教育を推進します。

今年度は、次の5つを重点とし、具体的な取り組みを進めます。

- ① 確かな学力をはぐくむ授業の推進
 - ② 豊かな心を育む教育の推進
 - ③ 健康安全と健やかな体づくりの推進
 - ④ 特別支援教育の推進
 - ⑤ 開かれた学校づくりの推進
- 学校応援団の計画的な取り組みなど

唐沢小学校



【開校年】
昭和50年
【校長】
佐藤 千代美

ふるさとを愛し、
ふるさとで学ぶ 竹間沢小

「あいさつと歌声の響く、笑顔あふれる、きれいな学校」を経営方針とし、感謝と思いやりの心を育み、学力と体力を高め、「知・徳・体」の調和のとれた教育を推進します。

特に「ふるさとを愛し、ふるさとで学ぶ、健康で心豊かな児童の育成」をめざし、ホタルの幼虫の放流や車人形福祉、外国出身の方々との交流、農作物の栽培など、地域の人たちから学ぶ「人・自然・伝統文化の体験活動」を本校の特色としています。子どもたちの目がいっきいきと輝く、授業を展開します。

児童・保護者・地域の皆さんが、「竹間沢小で学んでよかった」と誇りを持つように、全教職員が「チーム竹間沢」となり、子どもたちの夢と希望を育み、笑顔いっぱい元気な学校づくりを進めます。

竹間沢小学校



【開校年】
昭和56年
【校長】
柿沼 秀樹